

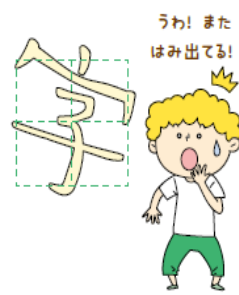
不器用な子への理解とアプローチ

～DCD支援の最新情報を生活に生かそう～

子どもたちの中には、スプーンや箸をうまく使えない、思い通りに絵描きをしたり文字を書いたりすることが苦手、ボール遊びが苦手など、いわゆる「運動の不器用さ」によって生活に困りを抱えている子どもたちがいます。DCD(発達性協調運動症)とは、このような子どもたちにみられやすい発達特性です。

本研修では、DCDの特性や支援に関する最新の知見にもとづき、運動の不器用さがある子どもへのより良い関わり方や園での取り組みのポイントについてお話しします。

こんなお子さんいませんか？



日時

2025年

11月5日(水)

15:00～16:30

(14:45～受付)

会場

江戸川区篠崎児童
発達支援センター

講師



東恩納 拓也 先生

作業療法士・特別支援教育士SV

東京家政大学 健康科学部
リハビリテーション学科 講師

参加申し込み：☎ 03-6231-8017 受付時間：8:30-17:30（平日のみ）

「支援者向け研修会の参加申し込み」の旨とお伝えください。 申込み切：10月24日(金)